PART3　敬語の本動詞

●「覚えておくべき**尊敬語**」

※**太字**の敬語動詞は**最高敬語**

敬語動詞	訳	通常語
あそばす	なさる	す
います	いらっしゃる	あり・居り 行く・来
いまそがり		
おはす		
おはします		
ます		
まします		
仰す	おっしゃる	言ふ
のたまふ		
のたまはす		
思す	お思いになる	思ふ
思ほす		
思しめす		
大殿ごもる	おやすみになる	寝
聞こす	お聞きになる	聞く
聞こしめす		

敬語動詞	訳	通常語
御覧ず	ご覧になる	見る
給ふ	お与えになる	与ふ
たぶ		
たまはす		
しろしめす	お治めになる	治む
	知っていらっしゃる	知る
召す （※食（を）す）	御覧になる	見る
	※お治めになる	治む
	お呼びになる	呼ぶ
	※召し上がる	食ふ・飲む
	※お召しになる	着る
	お乗りになる	乗る
参る 奉る	お召しになる	着る
	召し上がる	食ふ・飲む
	お乗りになる	乗る

●「覚えておくべき**謙譲語**」

敬語動詞	訳	通常語
承る	うかがう	聞く
聞こゆ	申し上げる	言ふ
聞こえさす		
申す		
奏す	「　　・　　」に申し上げる	
啓す	「　　・　　」に申し上げる	
奉る	差し上げる	与ふ
参る		
参らす		
賜(たまは)る	いただく	受く

敬語動詞	訳	通常語
参る	参上する	行く・来
まうづ		
まかる	退出する	行く・来
まかづ		
つかまつる	お仕えする	仕ふ
つかうまつる		
侍り		
候ふ		

●「覚えておくべき丁寧語」

敬語動詞	訳	通常語
侍り	ありまず・おります	あり・居り
候ふ		

問三　「あな苦しと思して、…」の傍線部のよみがなを記せ。

問四　「大殿籠り入りたるに」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　姫君たちが部屋にお入りになったところ
イ　源氏の大殿が部屋にお入りになったところ
ウ　源氏の大殿が琴をお仕舞いになったところ
エ　姫君たちがすっかりお休みになったところ

問五　「つらしとなおぼしそ」の解釈として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　あなたを家に帰すことを、意地が悪いと思わないでおくれ
イ　病でつらいから、私に冷たくしないでください
ウ　私のすることを、ひどい仕打ちとお思いにならないでおくれ
エ　病でつらいときに、私に心配をかけないでください
オ　女房達に、ひどい仕打ちをしてやろうなどと思わないでおくれ

問六　「なのたまひそ」を現代語訳せよ。

問七　「奏す」の一般的な特徴を説明した文において、空欄 [a] と [b] に当てはまる語を、次の中からそれぞれ選べ。なお、解答の順序は問わない。

「奏す」は、[a] や [b] に対して言うときに限って用いられる。

ア　関白　　イ　天皇　　ウ　中宮　　エ　皇后　　オ　皇太子　　カ　上皇

a＝　　　　b＝

問八　次のうち、謙譲の意味を持つものを一つ選べ。

ア　空也上人、山の中におはしけるが、…
イ「あなものさわがしや」とのたまひければ、…
ウ　かきくらし給ひてし後は、…
エ　そこたちを育み聞こえんとて、…
オ　さこそはと思ひやられ侍り。

問九　傍線部の敬語の種類を、次の中からそれぞれ選べ。

「心もとながり聞こえ(a)させ給へれど、…」
「いまはと思しな(b)したる御心…」

ア　尊敬語　　イ　謙譲語　　ウ　丁寧語

a＝　　　b＝

問十　傍線部について、敬語の種類によって二つのグループに分けたものとして適切なものを、次の中から一つ選べ。

ただまもり参らせて、…[A]
もの恐ろしくぞ思し召す。[B]
「〜」と申せど、…[C]
「〜」と仰せられて、…[D]
すこし召し、また大殿ごもりぬ。[E][F]

ア　ABE／CDF　　イ　AD／BCEF　　ウ　AC／BDEF
エ　ACE／BDF　　オ　ABDF／CE

問十一　傍線部と敬語の種類が同じものはどれか、適当なものを次の中から選べ。

「わたらせたまへ」と申させたまへば

「〜」と仰せられて…[ア]
おそろしくいとほしく思し召して、おはしましけるに、…[イ]
この人々をば思しゆるすべきなり。[ウ]
「〜」と聞こえさせたまひけるを…[エ]
「ただこなたにてを召せ」とて…[オ]

問十二　「いかに心もとなくおぼすらむ」の傍線部を文法的に説明するとどうなるか。最も適当なものを次の中から選べ。

ア　「思ふ」の尊敬語「おぼす」の終止形
イ　「思ふ」の尊敬語「おぼす」の連体形
ウ　「思ふ」の謙譲語「おぼす」の終止形
エ　「思ふ」の謙譲語「おぼす」の連体形
オ　「思ふ」の丁寧語「おぼす」の連体形

〈Memo〉

第27講　PART3　確認問題

①　傍線部の意味・用法の説明として適当でないものを、次の中から選べ。

ア　おぼし浮かれにし心、しづまりがたうおぼさるるけにや、…
→尊敬の本動詞「おぼす」の未然形

イ　綾小路宮（あやのこうぢのみや）のおはします小坂殿（こさかどの）の棟（むね）に、…
→尊敬の本動詞「おはす」の連体形

ウ　殿上の小庭に畏（かしこ）まってぞ候ひける。
→謙譲の本動詞「候ふ」の連用形

エ　徳大寺にもいかなるゆゑか侍りけん。
→丁寧の本動詞「侍り」の連用形

②　傍線部が謙譲の本動詞であるものとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　「その月、何のをり、その人のよみたる歌はいかに。」と問ひ聞こえさせたまふを、…

イ　「大将殿をぞ豪家（かうけ）には思ひ聞こゆらむ。」など言ふ。

ウ　恋しう思い出（い）で聞こえたまひて、…

エ　「夜（よ）ふけはべりぬ。」と聞こゆれど、…

③ 「あいなき事のついでをも聞こえさせてけるかな。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア 困ったことのきっかけをお聞きになるものだ。
イ 困ったことのきっかけを聞かせなさるものだ。
ウ 困ったことのきっかけを申し上げるものだ。
エ 困ったことのきっかけを聞き申し上げるものだ。

④ 「不覚におほとのごもりぬ。」の現代語訳として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア 不意にお隠れになった。　イ 正体なくお眠りになった。
ウ なかなか寝つけなかった。　エ 気づかずにお帰りになった。

⑤ 傍線部が同じ敬語の種類の組み合わせになっているものを、次の中から選べ。

「あはれ、ただ今の事は [a]聞こえさせ侍りなむかし。」
「いづら、少将（せうしやう）の君」と [b]のたまへば、…
宮人（みやびと）いみじき大事（だいじ）にて、御祈（いの）りなどさまざま [c]仕（つか）うまつる。
いかなる所にか、この木は [d]さぶらひけん。

ア a・c　イ b・c　ウ c・d　エ a・c・d　オ b・c・d

第27講　PART3　解答

問三　おぼ
問四　エ
問五　ウ
問六　おっしゃるな
問七　a　イ　　b　カ（順不同）
問八　エ
問九　a　イ　　b　ア
問十　ウ
問十一　エ
問十二　ア

第27講　PART3　確認問題　解答

〔解説〕

① イ「おはします」と「おはす」はどちらも「いらっしゃる」と訳す尊敬の本動詞だが、別の語である。よって、イが正解。

② エは「動詞」(+「て」) + V 、あるいは「体言」+「に (て)」+「おはす・侍り・候ふ」などの補助動詞の型にあてはまらない。よって、エが正解。ここで使われているのは、謙譲の本動詞「聞こゆ (=申し上げる)」である。

③ 補助動詞の型にあてはまらないので、ここでの「聞こえさす」は、謙譲の本動詞として訳す。よって、ウが正解。

④「おほとのごもる」は「寝(ぬ)」の尊敬語で、「おやすみになる」。よって、イが正解。

⑤ a「聞こえさす」は謙譲、b「のたまふ」は尊敬、c「仕うまつる」は謙譲の本動詞。dについては、主語が「木」であるので、謙譲は不適当。よって、丁寧の本動詞である。よって、アが正解。

〔解答〕

① イ　② エ　③ ウ　④ イ　⑤ ア